

ビジネスアイデアの概要

解くべき課題： 福祉業界は慢性的な人手不足の中で、見守り時のコミュニケーション・観察能力や書類作成業務における情報処理・文章能力など多才さが要求される。知識やノウハウの属人化が問題で本質的な業務が書類作成業務で逼迫している。

解決方法： 専門分野に適用可能なマルチモーダルAIモデル開発技術と多様な格納方式の管理技術による知識構築・活用し、組織内外で相談による心理的な壁を取り払う。

ビジネスアイデアを事業化するための課題

多様な業務データからの知識構築に適した情報抽出技術と多様な業務内容を支援するマルチモーダルAIモデルの開発、サービス開発において発生する課題：

1. ビジネスモデルと価格設定の妥当性検討（事業開発の課題）
2. プロトタイプを通じた現場ニーズの再検証用（研究開発の課題）
3. 起業に向けた経営体制の確立とリーガルチェック（経営体制の課題）
4. 顧客ネットワークの形成と地域市場調査（推進体制の課題）

事業化の見通し

活動歴が長く、実働施設や自治体へのヒアリング実績のある療育業界を足がかりに、福祉業界(他、障がい者支援、保育、老人介護)全体に展開可能な業務支援および利用者支援を提供するSaaSアプリのローンチを目指します

株式会社CognitiBase設立準備室から法人化、他の福祉業種もアプローチ

事業者情報

- ・楠和馬（FR, 代表）
データ管理／AIシステム開発担当
- ・木村優介（創業メンバ）
AIモデル技術担当

ロゴ未定

ビジネスアイデア概要図等

